

新任CSR担当者・CSR実務担当者のための：

# CSR戦略の基礎知識と基本実務の把握・応用

～企業の競争力強化に資するCSR実務の推進～

■日時■ 2016年 8月3日 水曜日 13:00～16:30

■会場■ 東京・麹町 企業研究会 セミナールーム

■講師■ (株)野村総合研究所 経営コンサルティング部

上級コンサルタント 国際公共政策博士 伊吹 英子 氏



■ご参加いただきたい皆様■

1. CSR戦略の重要性を認識している企業で

- CSRの新規ご担当者で基礎知識を習得されたい方
- CSR展開の重点実務を後進に指導したい方

2. CSR戦略を展開している企業で

- CSR活動の「攻めの戦略」を明確にしたい方
- CSRの視点からビジネスモデルの変革を考察されたい方
- CSR経営からサステナビリティ経営への移行を模索されている方

左記企業の  
◇経営層(トップ、役員)  
◇CSR部門スタッフ  
◇企画部門スタッフ  
◇広報・IR部門スタッフ  
◇人事・総務・法務部門スタッフ  
◇事業部門スタッフ&ライン

■本研究講座の特長：「CSR戦略の基礎知識と経営強化に資するCSR実務」の重要コンセプト■

近年、CSR (Corporate Social Responsibility；企業の社会的責任)に関する企業の取り組みがグローバルレベルで急速に進展しました。日本においてもCSRを経営強化に活かそうとする動きが活発化しています。

しかしながら、真の意味で企業成長にプラスに寄与する戦略を持ち、それが社員の意識に徹底され実践されている日本企業は数少ないのが現状です。一方、海外を含む先進企業は、持続的な成長のため、サステナビリティの観点を戦略・経営に積極的に取り入れるようになるなど、今後、企業の取り組みも一層進展することが想定されます。

CSRを中長期的に企業価値につなげていくためには、実行主体である関係部門に主体的にCSRを実践してもらい、CSRの視点から経営の質を高めていく必要がありますが、実際には、課題が山積しているのが現状です。

本講座では、経営にとって価値あるCSRを実践するための「CSR戦略の基本的考え方」を説明するとともに、企業がCSRやサステナビリティの重要性を認識し、経営・事業戦略の中核に位置付けることが中長期的な競争力強化に有効であるとの認識のもと、CSR部門のミッションや方針・戦略の立案方法、CSRの視点からの業務改良を促す社内展開方法などの基本実務・方法論について企業事例を取り入れながら説明いたします。CSRの基本実務を再確認したい、CSR強化に向けた抜本的糸口を見出したい皆様に、是非ご出席いただければと存じます。

《戦略的CSRの基本フレーム：実践3領域》

- A領域：企業倫理・社会責任領域 ー企業の存立基盤を確立する
- B領域：投資的社会貢献活動領域 ー社会と良好な関係を築く
- C領域：事業を通じた社会革新領域 ービジネスモデルを変革する

●参加要領●

●受講料● 1名 (税込み、資料代含む)

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

●申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてにFAXいただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

●申込書をFAXにてご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

●会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕をご参照下さい。http://www.bri.or.jp

●最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきますことでもありますので、ご了承下さい。

一般社団法人 企業研究会

担当：早瀬 E-mail: hayakan@bri.or.jp

〒102-0083 千代田区麹町 5-7-2

麹町 M-SQUARE 2F

TEL 03-5215-3512 FAX: 03-5215-0951

161404-0401※		16・8・3 CSR 戦略の基礎知識と基本実務の把握・応用	
会社名			
住所	〒		
TEL	FAX		
部課 役職	フリガナ		
	お名前		
e-mail			
部課 役職	フリガナ		
	お名前		
e-mail			

※お客様の個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

(株)野村総合研究所 経営コンサルティング部 上級コンサルタント 国際公共政策博士 伊吹 英子 氏 《プロフィール》

早稲田大学大学院理工学研究科修了、大阪大学大学院国際公共政策博士後期課程修了。国際公共政策博士。専門は、CSRや社会貢献活動に関するビジョン・戦略構築と実行支援、途上国マーケットへの社会事業進出支援、BSCを用いた経営管理システム改革など。NRIのCSRコンサルティングの実績をゼロから創り上げ、現在は、幅広い業種の経営・事業戦略立案、CSRのビジョン・戦略立案、経営管理システム改革などのコンサルティングに従事。2002年度筑波大学大学院非常勤講師、2004年度大阪大学大学院非常勤講師、2008年度東京工業大学非常勤講師 2006年度より2011年度まで日本NPO学会理事。著書に「新版 CSR経営戦略—社会的責任で競争力を高める」2014年8月東洋経済新報社 ほか。

## ●プログラム●

13:00

### 第Ⅰ部 戦略的CSRの基本概念・CSR展開の基礎知識

1. CSRを取り巻く外部動向
  - ・ステークホルダーの価値観の変化
  - ・外部動向 (ISO26000、SDGs、統合報告など)
2. 戦略的CSRの基本的考え方
  - ・戦略的CSRの実践3領域と企業による実践事例
    - 企業倫理・社会責任領域 (A領域) の考え方
    - 投資的社会貢献領域 (B領域) の考え方
    - 事業活動を通じた社会革新領域 (C領域) の考え方
3. CSRビジョン・戦略の必要性と策定方法
  - ・CSRビジョン・戦略の必要性と経営理念・計画との整合性
  - ・CSRビジョン・戦略の策定に向けた方法論
  - ・企業による実践事例
4. 日本企業のCSR推進の過去～現在
  - ・CSR第Ⅰ期～第Ⅱ期への移行
  - ・顕在化しつつあるCSR推進上の課題

14:30

休憩

14:40

### 第Ⅱ部 CSR実践に向けた具体的方法論と基本実務ノウハウ

1. CSR部門が果たす役割
  - ・企業におけるCSR部門の位置づけ・ミッション
  - ・スタッフに求められる基本スキル
  - ・社内・事業部門のCSR部門に対する本音と期待
  - ・CSR部門に求められる業務内容・課題
2. 経営トップ (陣) のリーダーシップの重要性
  - ・経営トップとのコミュニケーションの重要性
  - ・経営トップへの意識付けの方法論
3. 社内展開の考え方と社内 (外) 関係部門とのコミュニケーション
  - ・社内・事業部門への展開の考え方と具体的方法論
    - CSR視点からの業務改良・バリューチェーン分析
    - CSRセッションの展開方法
    - 社内・事業部門への動機づけ・インセンティブ付与
  - ・グループ・グローバル (海外現地法人) への展開方法
  - ・社内展開におけるCSR推進部門の役割 (情報提供・動機づけ・部門連携促進)
  - ・社外コミュニケーション (情報開示、NPOとの連携・コミュニケーション)
4. CSRマネジメントの仕組み構築
  - ・CSRのPDCAサイクルの設計と経営計画との整合性
  - ・CSRの計画・目標・評価指標設定の方法論
  - ・CSR目標の集約と進捗管理 (経営報告と評価・フィードバック)
5. 経営とCSRの真の融合に向けて ～CSV経営の実践～
  - ・CSRの新たな潮流と今後の展望～CSV経営への移行～
  - ・日欧米企業におけるCSR/CSV成功事例

《質疑応答は講義中に随時・適時承ります》

16:30

※講師と同業企業・同職種の方はご参加頂けない場合がございます。予めご了承ください。